

令和7年度 山梨こども園経営構想

袋井市の教育理念

『心ゆたかな人づくり』

「夢を抱き たくましく

次の一歩を踏み出す15歳」

～「自立力」と「社会力」の育成～

周南たちばな学園教育目標

『夢や希望を見出し、
未来をひらく子ども』

園目標 笑顔輝け 友達大好き 元気な山梨の子

目指す子ども像

**元気よく
遊ぶ子**

好奇心 やる気
主体性 集中力
表現力 柔軟性

工夫 創造力 想像力
粘り強く頑張る
自己肯定感 自信

**じっくり
取り組む子**

**友達と
仲良くする子**

協同性 思いやり
対話 多様性
折り合いを付ける

教育保育目標

0歳児

安心できる保育教諭の下で生活リズムを整え、安定して過ごす

1歳児

安心できる保育教諭との関係の下で自分であろうとする気持ちをもつ

2歳児

保育教諭や友達と触れ合って遊び心も体も健康な生活を送る

3歳児

いろいろなことに興味をもち、好きな遊びを十分に楽しむ

4歳児

自分の思いを出し、友達と生活する楽しさを味わう

5歳児

自分の力を発揮し、友達と思いや考えを伝え合って生活を進める

園評価を基にした運営の見直し

【柱となる評価指標】※肯定率

信頼できる先生がいる 95%以上

園に行くことを楽しみにしている 90%以上

成長や変化を感じる 95%以上

相談する体制がある 90%以上

様子をわかりやすく伝える 85%以上

周南たちばな学園の取組

- ・『育てたい10の姿』を意識した小学校との連携
- ・縦の繋がり、横の連携を意識した学園研修への参加
- ・山名小との交流、民間園との交流
- ・学園架け橋期プログラムの実践

地域・家庭とのつながり

- ・園外保育を通して、山梨地区を知ったり、学びや遊びの興味を広げたりする
- ・園運営協議会や園評価等を生かした園運営
- ・子育て相談や個人面談の実施
- ・ルクミーを活用した情報発信、情報共有

働き方改革の推進

- ・こども園化4年目としての運営方法の見直し
- ・年休取得日数の増加、時間外勤務の縮減

保護者会組織との連携の検討

園内研修の見直し

◎深い幼児理解と夢中になって遊びを楽しむための環境構成

※OJTを中心に、こども園としての研修による個々の保育力の向上